

次世代育成支援対策 行動計画

社会福祉法人 空心福祉会（以下、「空心福祉会」という。）は、ワークライフバランスを尊重し、職員が仕事と子育てを両立させることができ、働きやすい環境をつくることにより、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

《対策Ⅰ》

〔計画期間〕

2021年4月1日～2026年3月31日（5年間）

〔内 容〕

育児休暇中に定期的に空心福祉会に関する情報を提供する。

〔取り組み〕 2021年4月～

- 育児休業者に対し、研修の案内、法人広報など法人の活動状況、退職者の職務に密接に関連した情報提供を実施し、円滑な職場復帰を促す。

《対策Ⅱ》

〔計画期間〕

2021年4月1日～2026年3月31日（5年間）

〔内 容〕

残業時間を減らす意識啓発を行い不必要な居残りをしないよう、各自仕事が終わったら速やかに退勤するよう指導する。

〔取り組み〕 2021年4月～

- 退勤管理を行い、15分以内に退勤できない部所は業務手順の見直しを行う。
- ポスターを作成し、職員に啓発する。

対策Ⅲ

2021年4月1日～2026年3月31日（5年間）

〔内 容〕

女性指導職級を現在の9%から15%以上を目指す。

〔取り組み〕 2021年4月～

- 指導職研修等階層別研修を実施する。（年1回）
- 人事考課の見直しを行い、人材育成を推進する。

策定日 2011年 3月 25日

改訂日 2014年 4月 1日

改訂日 2016年 4月 1日

改訂日 2021年 4月 1日

理事長	施設長	施設長	施設長
			